特定サービス産業実態調査（ゴルフ場）

ゴルフ場利用者は400万人台へ，しかし割安料金で売上げ減少

茨城県の平成16年（11月１日現在）におけるゴルフ場は104ヶ所（集計件数）ある。ゴルフ場数を運営方法別にみると，会員制が76ヶ所で全体の73%を占め，会員・非会員制併用が20ヶ所で19.2%，非会員制は８ヶ所となっている。前回調査時と比べ会員・非会員制併用が６ヶ所増となり，全国的傾向と同様，一般利用者が利用できるゴルフ場が多くなっている。

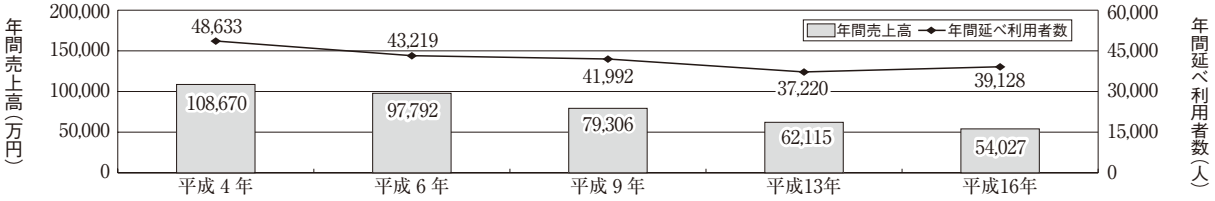
年間延べ利用者数は406万人で，前回調査時と比べ45万人増（前回比12.7%増）となった。利用者数は平成４年をピークとして減少が続いていたが，平成13年を底に回復の兆しがうかがえる。

ゴルフ場の年間売上高は561億円で，全国的傾向と同様，平成４年をピークとして減少が続いている。バブル崩壊を契機とする利用者の減少に加え，利用料金の引き下げ・割引やキャディプレーからセルフプレーへの変化等の動きもあって，売上高の低迷に歯止めがかかっていない。その内訳をみると，利用料金（グリーンフィ・諸経費）収入が292億円で全体の52%を占め，キャディフィ収入が77億円（構成比13.7%），名義書換料収入17億円（同3.1%），年会費収入33億円（同6.0%）となっている。

ゴルフ場の年間営業費用は513億円で，年間売上高に占める営業費用比率は91.5%となる。その内訳をみると，給与支給総額が206億円で全体の40%を占め，コース施設管理費が43億円（構成比8.5%），賃借料（土地・建物及び機械・装置）が41億円（同8.1%），食堂・売店（直営）売上原価が52億円（同10.1%）となっている。平成４年以降，正社員からパート等への切り替えによって人件費を削減したことから，給与支給総額が減少している。また，コース施設管理費が大幅減少するなど，ゴルフ場における整理・再生への企業努力がうかがえる。

本県の全国順位をみると，ゴルフ場数と就業者数が第４位，年間売上高と年間延べ利用者数は１位千葉県，２位兵庫県に続き，第３位となっている。

１ゴルフ場当たりの年間売上高と年間延べ利用者数の推移



茨城県のゴルフ場主要指標の推移

区　　分	茨　城　県					全　国
	平成４年	平成６年	平成９年	平成13年	平成16年	平成16年
ゴルフ場数	102	104	103	97	104	2,026
うち会員制及び会員・非会員制併用	96	99	95	89	96	1,735
就業者数（人）	13,108	11,968	10,200	7,798	7,029	132,570
うち正社員・正職員	9,596	9,040	6,641	4,738	3,849	67,810
うちパート・アルバイト等	1,638	1,428	2,254	2,411	2,535	49,656
年間売上高（百万円）	110,844	101,704	81,685	60,251	56,188	975,846
うち利用料金(グリーンフィ･諸経費)収入	64,502	59,227	46,658	30,808	29,294	484,043
うちキャディフィ収入	14,864	15,276	13,113	10,539	7,714	153,154
年間営業費用（百万円）	98,243	92,159	78,003	58,557	51,386	930,105
うち給与支給総額	38,269	37,781	32,245	24,826	20,600	359,198
うちコース施設管理費	11,510	11,108	8,278	5,573	4,364	101,800
年間延べ利用者数（人）	4,960,590	4,494,804	4,325,181	3,610,386	4,069,340	73,884,447
うち会員	1,328,104	1,188,269	1,055,056	889,899	985,482	20,369,308
うち非会員	3,632,486	3,306,535	3,270,125	2,720,487	3,083,858	53,515,139
ゴルフ場の会員数（人）	171,545	174,433	164,307	156,762	167,885	2,818,158
１ゴルフ場当たりの年間売上高(万円)	108,670	97,792	79,306	62,115	54,027	48,166
１ゴルフ場当たりの年間延べ利用者数(人)	48,633	43,219	41,992	37,220	39,128	36,468

注１）資料：特定サービス産業実態調査報告書（経済産業省）　　注２）ゴルフ場数は集計件数である。
注３）就業者数について，平成４年，６年，９年は他の企業から出向・派遣された者（受入者）を除く。